木更津工業高等専門学校	開講年度	令和05年度 (2023年度)	授業科目	課題研究

科目基礎情報

科目番号	m0370	科目区分	専門 / 必修
授業形態	演習	単位の種別と単位数	履修単位: 1
開設学科	機械工学科	対象学年	4
開設期	後期	週時間数	2
教科書/教材			
担当教員	石出 忠輝,板垣 貴喜,伊藤 裕一,内田 洋彰,小田 功,歸山 智治,高橋 美喜男,青葉 知弥,松井 翔太		

到達目標

1．学習した知識を応用し，問題解決の事例や研究内容を文書にまとめることができる
2．研究内容を発表できる

ルーブリック

	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安
評価項目1	これまでの知識を応用し，問題解決の事例や研究テーマの背景を詳細な文書にまとめることができる	これまでの知識を応用し，問題解決の事例や研究テーマの背景を文書にまとめることができる	これまでの知識を応用し，問題解決の事例や研究テーマの背景を文書にまとめることができない
評価項目2	研究成果を分かりやすく発表できる	研究成果を発表できる	研究成果を発表できない

学科の到達目標項目との関係

準学士課程 4(1) 専攻科課程 C-2 専攻科課程 D-1
JABEE C-2 JABEE D-1

教育方法等

概要	次年度，配属予定の研究室での指導の下，個々の学生が研究を遂行する
授業の進め方・方法	1．次年度，配属予定の研究室での指導の下，個々の学生が研究を遂行する 2．機械工学に関する問題解決の事例から，問題解決の方法について学ぶ 3．教員や卒業研究学生，専攻科学生等の指導を受け，解決すべき課題を理解する 4．教員や卒業研究学生，専攻科学生等の指導を受け，問題解決計画を立てる 5．教員や卒業研究学生，専攻科学生等の指導を受け，研究成果を報告書にまとめる 6．教員や卒業研究学生，専攻科学生等の指導を受け，研究成果をプレゼンテーションする
注意点	1．自分の研究テーマに関連した基礎的な学習を主体的にすること 2．自分の研究テーマに関連した情報を主体的に収集すること 3．研究遂行に問題が発生したら指導教員に報告し指示を仰ぐこと

授業の属性・履修上の区分

☐ アクティブラーニング	☐ ICT 利用	☐ 遠隔授業対応	☐ 実務経験のある教員による授業

授業計画

		週	授業内容	週ごとの到達目標
後期	3rdQ	1週	配属先研究室の決定	各研究室の研究内容の概要を説明できる
		2週	問題解決事例の学習	機械工学に関する問題解決事例を説明できる
		3週	問題解決事例の学習	機械工学に関する問題解決事例を説明できる
		4週	報告書作成	機械工学に関する問題解決事例を報告書にまとめることができる
		5週	研究の実施	卒業研究テーマの解決すべき課題を見つけることができる
		6週	研究の実施	卒業研究テーマの解決すべき課題を見つけることができる
		7週	研究の実施	卒業研究テーマの解決すべき課題を見つけることができる
		8週	研究の実施	卒業研究テーマの解決すべき課題を見つけることができる
	4thQ	9週	研究の実施	卒業研究テーマの解決すべき課題を見つけることができる
		10週	研究の実施	卒業研究テーマの解決すべき課題を見つけることができる
		11週	研究の実施	卒業研究テーマの解決すべき課題を見つけることができる
		12週	報告書作成	研究成果を報告書にまとめることができる
		13週	報告書作成	研究成果を報告書にまとめることができる
		14週	報告書作成	研究成果を報告書にまとめることができる
		15週	成果発表	研究成果をプレゼンテーションできる
		16週		

評価割合

	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	報告書	その他	合計
総合評価割合	0	50	0	0	0	50	0	100
基礎的能力	0	0	0	0	0	0	0	0
専門的能力	0	50	0	0	0	50	0	100
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0	0